

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関する 駐車場対策の基本的な考え方

- 大会期間中の輸送対策については、大会関係者や観客の安全で円滑な輸送と経済活動の維持との両立を図ることが重要。
- このため、一般道における道路交通対策の一つとして、会場周辺での駐車場探しによるうろつきを抑えるための事前予約システムの導入や郊外でのパークアンドライドの促進に当たっては、以下を基本として具体的な検討を進める。
- 観客については、公共交通機関による移動が基本であり、自動車（マイカー）による会場周辺までの移動は抑制する。
- 経済活動への影響を最小限とするため、物流車両や事業関係車両、移動制約があり生活にマイカー利用が必要となる障がい者などについては、円滑に駐車場利用が可能となる環境を整える。